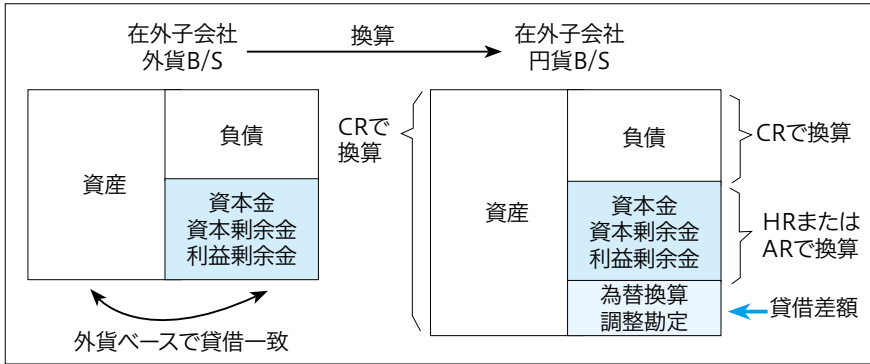


(図表8) 為替換算調整勘定



※ CR(決算日レート)、AR(期中平均レート)、HR(発生日レート)

(図表7) 純資産の換算

純資産項目	換算方法
親会社による株式の取得時における資本	株式取得時の為替レート
親会社による株式の取得後に生じた資本	発生時の為替レート
親会社による株式の取得後に生じた評価・換算差額等	決算時の為替レート
親会社による株式の取得後に生じた支払配当金	配当決議日の為替レート

益計算書に計上する(例題3)。

●株式取得日の資本は株式取得日のレートで換算する。

●投資と資本の消去で生じたのれん(借方差額)は外貨で把握する(外貨建てのれん)。

●非支配株主が存在する場合、他の資本項目と同様に「為替換算調整勘定」も親会社持分以外を非支配

# 第3章 在外子会社の資本連結・修正仕訳のポイント

のれんの処理や非支配株主持分の按分

(例題3) 為替換算調整勘定

当社は前期末に500ドル(50,000円)を出資して子会社を設立した。以下に示す当期末の在外子会社の貸借対照表(現地通貨)を円換算しなさい。なお、換算に用いる為替レートは以下のとおり。

- ・前期の決算日レート(株式取得日レート) 100円/ドル
- ・当期の決算日レート 110円/ドル
- ・当期の期中平均レート 105円/ドル
- ・配当決議日レート 106円/ドル

・在外子会社の貸借対照表(現地通貨)

個別貸借対照表

資産	負債
1,000	370
	資本金 500
	利益剰余金 80
	その他有価証券評価差額金 50
資産合計 1,000	負債・純資産合計 1,000

株主資本等変動計算書(ドル)

	資本金	利益剰余金	その他有価証券評価差額金	純資産計
期首残高	500	0	0	500
当期純利益		100		100
その他包括利益			50	50
配当金		△20		△20
期末残高	500	80	50	630

<回答>

個別貸借対照表(円)

資産	負債
※1 110,000	※1 40,700
	※2 50,000
	※3 8,380
	※4 5,500
	※5 5,420
資産合計 110,000	負債・純資産合計 110,000

※1 決算日レート(@110)で換算  
 ※2 500×@100(株式取得日レート)=50,000  
 ※3 100×@105(発生日(期中平均)レート)+△20×@106(配当決議日レート)=8,380  
 ※4 50×@110(決算日レート)=5,500  
 ※5 貸借差額

<解説>

在外子会社の貸借対照表の換算において、資産および負債は決算日レート(@110)で換算する。純資産は、期末残高を1つのレートで換算するのではなく、期首残高に当期増減を加減算した結果となるため、それぞれの円換算額を合計したものが期末残高となる。貸借対照表の貸借差額は「為替換算調整勘定」で調整する。なお、「為替換算調整勘定」を含めた純資産合計の円換算額69,300(=50,000+8,380+5,500+5,420)は、結果として外貨純資産合計630(=500+80+50)を決算日レート(@110)で換算した金額となる。純資産の決算日レートと発生日(または取得日)レートとの差額調整勘定が、「為替換算調整勘定」なのである。